

アグリサイエンスバレー構想を成功させよう！



常総市圏央道インターチェンジ周辺地域整備事業について



取扱後、戸田建設と協議する。
道の駅推進室の進捗状況を尋ねる。

議員

都市建設部長

道の駅設置に向け、整備手法や運営方法などについて他市町村の事例等を研究し、地元の関係者等々の意見を聞き基本計画をつくる。

議員

良い空気と原風景のおもてなし。国指定文化財風土博物館「坂野家住宅」などを売りにしたウォーキング、サイクリングコースなど、看板の設置や道の駅に貸し自転車の設置をと、以前より要望をしているが検討は。

市長

さまざまな提案をもらい、市に一人でも多くの方が来てもらえるよう進めたい。

議員

桜の木を日本さくらの会から二、三百本、植えて欲しいと以前より要望しているが検討は。

都市建設部長

事業周辺の住民の意見を踏まえ、全局的に検討していきたい。

議員

30年3月の土地区画整理事業認可を目指し、その後、基盤整備を進める予定。294号に看板などのお知らせは、事業認可

地権者で組織する、29年度常総市圏央道インターチェンジ周辺整備推進協議会総会では、すべての議案が承認された。そのように進んでいる現状で、そろそろ294号に看板などを設置して、開発の全貌を知らせるべき。それらを含め進捗状況を尋ねる。

都市建設部長

トでは水海道千姫まつり、常総きぬ川花火大会、常総ふるさとまつりなどの開催、積極的な口説の誘致を行ってきた。

更なる市のPRを！

市内活性化につながるPR



さまざまな取り組みを行つているようだが、市が有する施設、交流センターは大きく予算をつけることで、大きなりニユーモルを遂げた。それらの施設を活用したPRについて尋ねる。

議員

教育部長

地域交流センターは、展示方法またフリースペースを設けるなどリニューアルを行つた。オーブン後一ヶ月で来館者が約2400人と好評で、さらに市ホームページの動画配信「ようこそ市長室へ」の撮影に使用し、坂野家と合わせて今後の利活用などの情報発信をしている。また、市の魅力を紹介するPRブースの設置も検討していきたい。

議員

市が有するさまざまな施設の有効活用することで、交流人口を向上させる、増やしていくことによって、ゆくゆくは定住人口に繋げていくことができるのではないか。これまで行つてきた市内外へのPRなどの活動も、市長室へ」の撮影に使用し、坂野家と合わせて今後の利活用などの情報発信をしている。また、市の魅力を紹介するPRブースの設置も検討していきたい。

経済環境部長

イベント等を開催、空き店舗対策として新規出店者に対し、家賃や店舗改修費などの助成を行つている。また、観光イベン

市長

議員

圏央道常総インターの開通によりアクセス環境が格段に向かっている。もっと積極的に突っ込んだPR活動を進めて欲しいが、市長の考えを尋ねる。

市のランドマークである交流センター等ほかの市施設も併せて、県内外にもPRに努める。